

市主催文化講演会で 櫻井よしこ氏が政治的発言



3月14日の市制60周年記念文化講演会で、講師の櫻井よしこ氏は、従軍慰安婦について日本軍の関与を否定するかのような発言や、神話の時代から続いてきたとする天皇制礼賛など、自身の政治信条に基づく発言を展開したことが参加者の話から明らかになりました。

党議員団は、同時刻に、「立候補予定者説明会」が開催されたため、講演会には参加できませんでした。

9条の会を名指しで批判

講演を聞いた複数の市民から党議員団に対し「櫻井氏の発言は、政治的公正・中立性が求められる市主催講演会であっては

ならない発言」「9条の会が櫻井氏に対し政治的発言をしないよう圧力をかけ、憲法が保障する言論・表現の自由を抑圧したなど、櫻井氏は事実と反する発言で9条の会を中傷した」などの訴えが寄せられました。

これが事実であるならば重大問題です。3月定例会最終日の16日、日本共産党議員団は、緊急質問の動議を提出し事実確認を要求しましたが、議長に却下されてしまいました。引き続き、事実確認と対応を求めています。

宮田導水路上部整備など 再検討求め付帯決議可決

江南市議会3月定例会は、3月16日（月）に閉会しました。

日本共産党議員団は、介護保険料の大幅値上げ、利用料2割負担などの介護保険関係予算・条例改定に反対。他に教育委員会制度改悪に関連する3議案とH27年度一般会計予算など計9議案に反対。18議案と請願2件、意見書2件に賛成しました。

新年度予算に盛り込まれている「宮田導水路上部整備事業」（下の現場写真を参照）と市長海外行政視察費について、全会一致で再検討を求める付帯決議が可決されました。

付帯決議は3会派の代表者が提案し、日本共産党議員団も賛成しました。

宮田導水路上部整備事業は、木曾川沿いの広大な緑地公園やサイクリングロードの隣にさらに遊歩道やせせらぎ水路を作ろうとするもので、莫大な維持管理費が市負担となつてのしかかると、日本共産党議員団が4年前の計画当初から一貫して中止するよう求めてきたものです。



2割のプレミアムつき商品券を発行



市議会3月定例会に追加議案として、国の「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」と関連する県補助金を活用した、プレミアム付商品券発行支援事業の予算1億1425万2千円が計上されました。

2割のプレミアムを付けた商品券、総額4億8000万円分の発行を秋に予定し、事業は商工会議所に委託。公募に応じた市内の中小商店、大型店舗、事業所で商品券が使用できます。

住宅リフォームへの活用も可能

議案質疑を通して、「商品券は、工務店等でも使用できる。住宅リフォーム助成制度にも使える」との答弁が得られました。商品券を利用するには、商店や事業所が商品券取扱事業所として登録していることが必要です。日本共産党議員団は、生活支援が最も必要な、生活資金に余裕のない低所得者が商品券を購入できず、余裕のある層が商品券の活用で恩恵をうけるのは不合理として、低所得者対策を講じることを求めました。

原発再稼働やめよ！ 原発はいますぐゼロに！

3.11東日本大震災から4年を前にした3月8日（日）、全国いっせいに取り組まれた「原発再稼働反対」の運動に連帯し、江南でも革新の会が「さよなら原発パレード」を行いました。日本共産党議員団3人も参加し「原発いらない！再稼働反対！子どもを守れ！」と元気よく声をあげながら、古知野の街をパレードしました。

写真は昨年のもので



政党助成金廃止署名にご協力を！！

企業献金を廃止する代わりにと発足した政党助成金。毎年、国民一人当たり250円＝総額320億円の税金を各政党が山分け！

1995年に制度が発足してから20年間。日本共産党を除く各政党に配分された金額は、6311億円にもなります。

日本共産党は、政党助成金廃止法案を国会に提出しました。国民的運動で廃止させようと全国で署名運動に取り組んでいます。ご協力いただける方は、議員までご連絡ください。



あすの江南 NO367 2015・3・19
日本共産党江南市委員会 Tel.55-9890



日本共産党江南市議員団への相談・要望は…
森 Tel.57-2753 東 Tel.54-7977 かけの Tel.53-7727まで